

# 平成27年度 政務活動報告書

会派又は議員名 島田 裕司

政務活動期間	11月26日～28日（3日間）
政務活動先	石川県内灘町、富山県上市町・舟橋村
政務活動参加者	島田裕司、高谷 茂、石川和榮、五十嵐信子（4名）
政務活動項目	1) 小学校グランド全面芝生化事業 2) 若年世帯定住促進事業 3) 女性起業支援「女性のためのプチ起業塾」 4) 駅舎・文化会館・生涯学習センターと図書館の一体化
政務活動項目に係る（目的・結果等の概要・所見）	<p>1) 石川県内灘町（人口約27,000人）清湖小学校を訪問し、今年グランド全面を芝生化した。経緯や維持管理、成果等について校長先生より説明を受けた。冬芝生の種をまくなど、鳥取方式と呼ばれる方式で雑草対策をするなど、短期間で通年の芝生化に成功していた。</p> <p>それには、父母会や地域の町内会の協力があったからこそ、できたとの話も伺い、その後、意見交換を行なった。</p> <p>文化会館と図書館を一体化した施設を視察し、館長より建設当時の経緯、現況について説明を受け、意見交換を行なった。</p> <p>施設の一体化は子供達から高齢者と、幅広い世代交流も行われており、有効に活用されていた。</p> <p>2)、3) 富山県上市町（人口約20,000人）松谷議長から歓迎を受け、若年世帯定住事業について、説明を受け、意見交換を行なった。</p> <p>完成したばかりの白萩西部公営住宅について説明して頂き、先ずは若年世帯に住んでもらうため、安く快適な公営住宅を提供し、町内で子育てをしてもらう。その後、若年世帯が経済的に力を付けた段階で町内の住宅を購入する際、町は補助をしていき定住に継げていく。東京、北海道からも移住者もいるなど、成果がでていた。</p>

次に、女性起業支援について米山係長より説明を受け、意見交換を行なった。この事業は、国の実践型地域雇用創造事業としてスタートし、現在 30 名ぐらいの女性会員で組織するグループが中心になって活動していた。町は、女性職員を配置して支援し、今年の起業実績は、2 人であった。

次に、生涯学習センターとの複合施設、上市町図書館を訪問し、館長より施設の案内を受け、その後、意見交換を行なった。

4) 富山県舟橋村(日本で最も面積が小さい市町村、人口約 3,000 人、面積約 3.5 km<sup>2</sup>) 森副議長と高野図書館長より、駅舎と図書館を一体化した経緯や図書利用率、日本一となった説明を受け、意見交換を行なった。パーク&ランド方式で駅舎建替えの整備に合わせて、滞在型図書館を運営方針として駅舎と併設する図書館を 1998 年オープン。沿線住民が利用しやすいことから多くの人々に利用されていた。施設の運営のすばらしさには感動した。